取 扱 説 明 書

マイクロカットシュレッダ
M06M

アコ・ブランズ・ジャパン株式会社

M06M V1

はじめに

このたびは弊社マイクロカットシュレッダをお買い求めいただき、ありがとうございました。
ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。
本取扱説明書は必ず保管してください

目 次

1• 内容物の確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
2• ご使用上の注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
3• 各部の名称と働き ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
4• ご使用の前に ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
　細断不可アイテム ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
　細断能力 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
5• ご使用方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
　インターロックスイッチ ・・・・・・・・・・・・・・・ 10
　自動細断モード ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
　手動正転モード ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
　紙詰まりを起こした時（手動逆転モード）・・・・・・ 14
6• ゴミを捨てる時 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
7• お手入れ方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
　ゴミ満杯センサーの清掃方法 ・・・・・・・・・・・・ 17
　カッターのメンテナンス ・・・・・・・・・・・・・・・ 17
8• こんな時は ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
9• 製品仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19

保証とサービス（保証書添付）

お客様へ

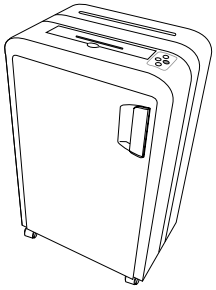
★小さなお子様自身の使用、または小さなお子様がいらっしゃる環境での使用は絶対にしないでください。
また使用後は必ず主電源スイッチを切り、電源プラグも抜いてください。

★本機は製造途中において細断テストを含む製品検査を実施しております。細断テストの後、細断くずの除去を行っておりますが、カッターなどに付着した細断くずが輸送途中の振動などにより落下し、くず箱や本体に残っている場合があります、あらかじめご了承ください。

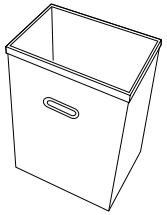
1・内容物の確認

下記のとおり、本体および付属品が同梱されています。

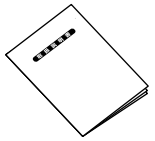
シュレッダ本体



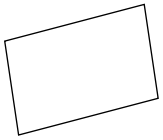
ダストボックス



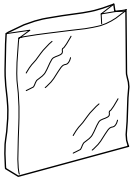
取扱説明書（保証書付き）



シュレッダ使用時の注意書き



ゴミ袋（５枚）



メンテナンスオイル
＜カッター用＞

※お手元に置いてご使用になることをお勧めします。

※ダストボックス内に同梱されています。

2・ご使用上の注意

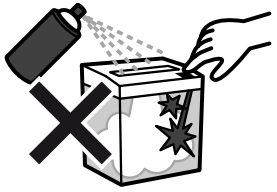
表示の意味

⚠ **警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ **注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

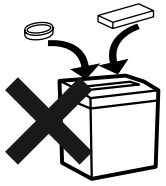
安全にご利用いただくために、下記の注意事項を必ずお守りください。

⚠ 警告



絶対に可燃性のスプレー式潤滑剤を
シュレッダ機構部に噴霧したり、
エアゾールを紙投入口から
噴霧しないでください。

シュレッダの紙投入口、カッター部、ダストボックス等にスプレー噴霧した場合、シュレッダ内部に可燃性ガスが滞留し、シュレッダのＯＮ－ＯＦＦスイッチの切り替え接点の火花、静電気の火花、内部モーター整流子の火花等に引火して、火災や爆発を引き起こす恐れがあります。
機械の清掃や機構部の注油が必要な場合は、取扱説明書をご覧になるか、弊社にお問い合わせの上、危険のない正しいやり方で行ってください。
（万一、事故が発生し、火傷を負った場合は、すぐに患部を氷水等で冷やしてから医師の手当てを出来るだけ早く受けてください。）



絶対にボタン電池やバッテリー等を
細断しないでください。

細断時に発生する火花が細断くずに引火し、
火災の恐れがあります。

危険ですので、お子様には絶対に使用させないでください。
※マシン内部にカッターがあり、けがをする恐れがあります。

危険ですので、カッター部には手を触れないでください。また、投入口や排出口には指を入れないでください。
※マシン内部にカッターがあり、けがをする恐れがあります。

ネクタイ・ネックレス・衣類が引き込まれないようにしてください。
※けがをする原因になる恐れがあります。
万一引き込まれた時は電源を切って、引き込まれた部分と引き込まれなかった部分の境で切り離してください。次に、電源を入れて逆転作動させて引き込まれたものを取り除いてください。引き込まれたまま電源を切らずに、逆転作動させたり、無理に引き戻すことは絶対に避けてください。

髪が引き込まれないようにしてください。
※けがをする原因になる恐れがあります。
万一引き込まれた時は電源を切って、引き込まれた部分と引き込まれなかった部分の境で切り離してください。次に、電源を入れて逆転作動させて引き込まれたものを取り除いてください。引き込まれたまま電源を切らずに、逆転作動させたり、無理に引き戻すことは絶対に避けてください。

濡れた手で電源プラグを扱わないでください。
※感電の恐れがあります。

電源コードを傷つけたり、加工したりしないでください。また、コードの上に重いものをのせたりしないでください。　※火災、感電の恐れがあります。

ご自分で分解、改造、修理をしないでください。
※感電や思わぬけがをする恐れがあります。

お手入れの際に可燃性スプレーを使用しないでください。内部にガスがたまり、引火の危険性があります。

絶対にボタン電池やバッテリー等を紙・メディア細断投入口に入れないでください。
※火災・故障の原因となります。

万一、煙が出たり、異臭がするなど、異常な状態になりましたら、使用を中止して、電源プラグを抜いてください。
※火災、感電の恐れがあります。

⚠ 注意

本機はCD/DVD/カード(プラスチック製カードのみ)と紙類の細断専用機です。他の目的に使用しないでください。
※故障の原因となります。
★ＯＨＰシート・カーボン紙・厚紙・通帳の表紙・封筒(糊がついているため)・ポリ袋・布・ビニール・フィルム・ラベル用紙・シールなどの糊の付いたものは細断には適しません。投入しないでください。
★10号・11号針以外のステープル・クリップ・ピン等は必ず取り除いてから投入してください。

CD/DVDのラベルははがして細断してください。
※カッター内部にラベルが付着し、細断能力が落ちたり、故障の原因になります。

CD/DVD/カードのゴミを処理する時は、細断くずで手などを傷つけないように注意してください。
※けがをする原因になる恐れがあります。

本機は重心が高い位置にありますので、転倒に注意してください。
水平で安定した場所に設置してください。
※けがをする原因になる恐れがあります。
操作中に転倒したときは、必ず電源を切って適切に処理してください。

本機の上に物をのせたり、腰掛けたり、のったりしないでください。
※けがをする原因になる恐れがあります。

冷暖房機のそば、高温多湿な場所、ほこりの多い場所で使用しないでください。
※火災、感電の恐れがあります。

本機に水などをかけないでください。
※火災、感電の恐れがあります。

ゴミを捨てる時、ご使用にならない時、移動する時は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
※火災、感電の恐れがあります。

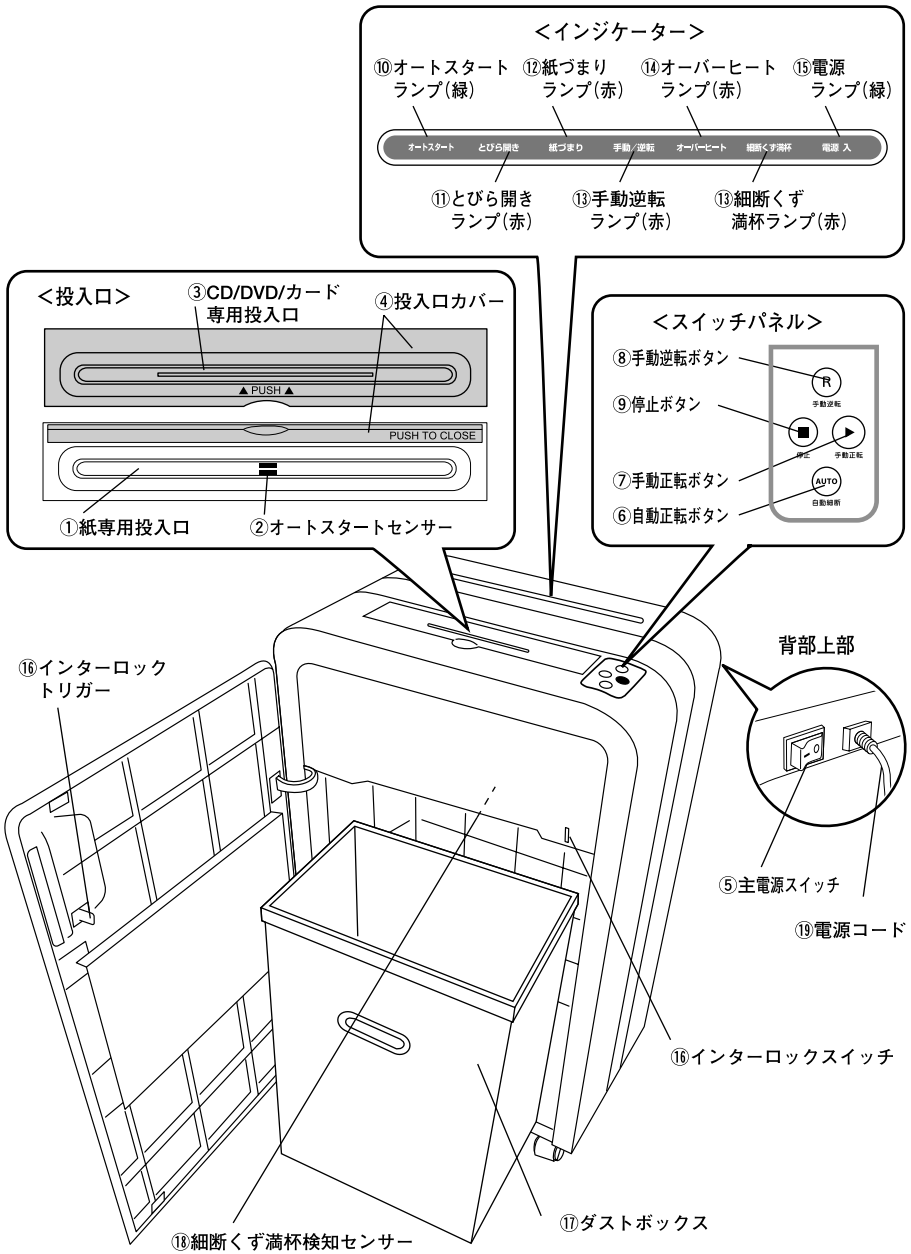
電源プラグを抜く時は必ずプラグ部を持って抜いてください。
※火災、感電の恐れがあります。

万一の場合、非常停止手段として電源プラグを抜いてください。

必ずコンセントの近くで本機を利用し、電源プラグが容易に着脱できるように、コンセントの近くにものをおかないでください。

電源は必ずAC100V 電源をご使用ください。タコ足配線はしないでください。
※火災、感電の恐れがあります。

3・各部の名称と働き



①紙専用投入口
細断する紙類を投入してください。

②オートスタートセンサー
自動モード時に、投入口中央にあるオートスタートセンサーを通過させると、自動的に細断を開始します。投入口中央にあるオートスタートセンサーを通過しないと､作動しません。

③CD/DVD/カード専用投入口
投入口カバーのスリットへ細断するCD/DVD/カードを投入してください。

④投入口カバー
紙類を細断する場合は投入口カバー中央部を押してスライドさせ、カバーを開けて細断してください。開いたカバーを再度押すと、カバーを閉じることができます。使用しない場合は必ずカバーを閉めておいてください。

⑤主電源スイッチ
マシン背面にある主電源スイッチを押して、電源をオン(|)／オフ(○)にします。
電源ランプ(緑)が点灯します。使用しない場合は、必ずオフにしてください。

⑥自動正転ボタン
ボタンを押すと自動モード時になり、オートスタートランプ(緑)が点灯し、投入口中央にあるオートスタートセンサーを通過させると、自動的に細断を開始します。

⑦手動正転ボタン
ボタンを押すと“手動正転モード”になり、手動細断をすることができます。

⑧手動逆転ボタン
このボタンを押し続けている間だけ、手動逆転ランプ(赤)が点灯し、“手動逆転モード”となり、カッターは逆転作動します。ボタンを離しますと、手動逆転ランプが消灯してスタンバイ状態に戻ります。

⑨停止ボタン
ボタンを押すと電源ランプ(緑)が消灯し、電源を切ります。
使用しない場合は、背面の主電源スイッチも必ずオフ(○)にしてください。

⑩オートスタートランプ(緑)
自動正転ボタンを押すとオートスタートランプ(緑)が点灯して、“自動正転モード”になります。

⑪とびら開きランプ(赤)
とびらが開いている場合、とびら開きランプ(赤)が点灯して知らせます。とびらをしっかりと閉めてください。

⑫紙づまりランプ(赤)
紙づまりが発生した場合、紙づまりランプ(赤)が点灯して知らせます。詰まった紙を取り除いてください。

⑬手動逆転ランプ(緑)
手動逆転ボタンを押し続けている間だけ、手動逆転ランプ(赤)が点灯し、“手動逆転モード”となり、カッターは逆転作動します。

⑭オーバーヒートランプ(赤)
“連続運転を続けたり、書類がかみこんだ状態で放置しますと、オーバーヒート防止機能が働き、オーバーヒートランプ(赤)が点灯して自動的に停止します。約60分後モーターが冷却され、オーバーヒートランプ(赤)が消灯して再度使用することができます。

⑭細断くず満杯ランプ(赤)
ゴミが満杯になりますと、センサーが働き、細断くず満杯ランプ(赤)が点灯して知らせます。ゴミを処分してください。

⑮電源ランプ(緑)
背面にある主電源スイッチをオン(｜)にすると、電源ランプ(緑)が点灯して、スタンバイ状態になります。

⑯インターロックスイッチ／トリガー
とびらがきちんと閉まっていない場合はとびら開きランプ(赤)が点灯して、安全のために本機は作動しません。万一の場合は、とにらを開けるとモーターは停止しますので、非常停止手段として使用可能です。

⑰ダストボックス
本体にセットしてご利用いただく専用のダストボックスです。キャビネットにセットして使用してください。

⑱細断くず満杯検知センサー
ダストボックスが満杯になりますと、細断くず満杯ランプ(赤)が点灯して、自動的に停止します。ダストボックスにたまったゴミを処分してください。

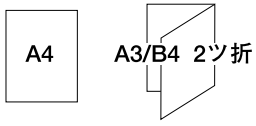
⑲電源コード
必ずAC100Vのコンセントに接続して使用してください。タコ足配線は避けてください。

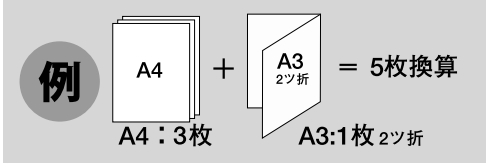
4・ご使用の前に

細断不可アイテム

本機は紙類の細断専用機です。下記のものについては細断しないでください。
故障の原因となります。

本機の定格細断枚数は**18枚**となっております。
投入口に入らない大きいサイズの紙類を2ツ折にする紙は2枚換算となります。
最大細断枚数以上を重ねて細断すると紙詰まり等の故障の原因となりますので、ご注意ください。





細　断　能　力

紙詰まりなどによる故障を避けるために、下記の細断枚数を必ず守ってください。

種類	摘要	カットタイプ	最大細断枚数	定格細断枚数
紙　類	A　4（コピー用紙 64g/m²）	マイクロクロスカット（2×10mm）	20枚（50Hz） 18枚（50Hz）	18枚（60Hz） 16枚（60Hz）
メディア	CD/DVD/ カード（プラスチック製カードのみ）	マイクロクロスカット（2×10mm）	1枚（50/60Hz）	1枚（50/60Hz）

※紙質や湿度等により細断枚数は異なります。

最大細断枚数：

10回連続で細断することができる枚数。（64g/m²・A4コピー用紙、細断率90％以上）

定格細断枚数：

定格時間連続で細断することができる枚数。（64g/m²・A4コピー用紙、細断率90％以上）

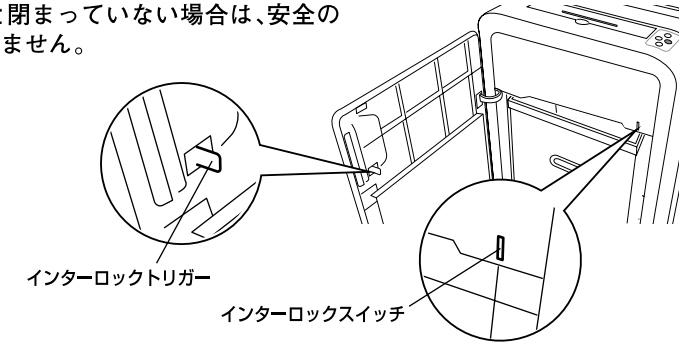
⚠ 警告

投入口でネクタイ・ネックレス・髪・衣類が引き込まれないようにしてください。
※けがをする原因になる恐れがあります.
万一引き込まれた時は電源を切って、引き込まれた部分と引き込まれなかった部分の境で切り離してください。次に、電源を入れて逆転作動させて引き込まれたものを取り除いてください。 引き込まれたまま電源を切らずに、逆転作動させたり、無理に引き戻すことは絶対に避けてください。

5・ご使用方法

インターロックスイッチ

とびらががきちんと閉まっていない場合は、安全のために本機は作動しません。

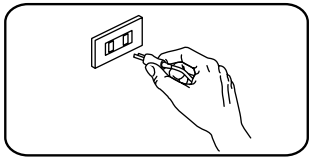


ーとびら開き警告機能ー

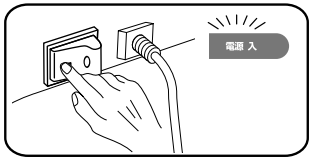
本機は安全のため、とびらが開いている状態では作動しません。とびら開き杯ランプ(赤)が点灯して知らせます。
しっかり扉を閉め直してください。

自　動　モ　ー　ド

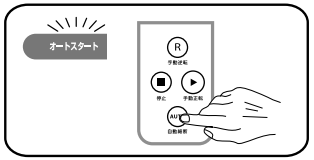
①電源プラグをコンセント（AC 100V）に差し込んでください。



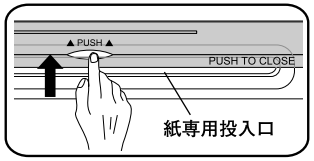
②マシン背面にある主電源スイッチをオン（ｌ）にしてください。
電源ランプ（緑）が点灯します。



③自動正転ボタンを押してください。
オートスタートランプ（緑）が点灯します。

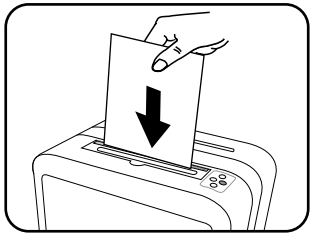


④投入口カバーの中央部(PUSH)を押してスライドさせ、カバーを開けてください。



⑤細断するものを投入口の中央にまっすぐに入れてください。

＊投入口中央にあるオートスタートセンサーを通過するようにしてまっすぐに投入してください。

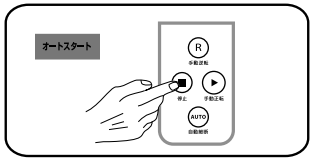


★投入口(A3サイズ)より大きな紙類を細断する場合は、小さな幅に折ってから細断してください。
(最大細断枚数を超えないようにご注意ください。2ツ折／1枚＝2枚換算)

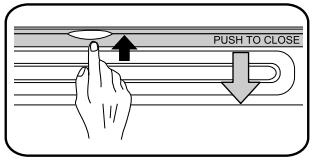
ーオートカットオフ機能ー

本機はモーター保護のためオートカットオフ機能が働きます。連続運転(25分以上)を続けたり、書類がかみこんだ状態で放置しますと、オーバーヒートランプが赤色に点灯し自動的に停止します。この機能が働き本機が停止した時は、必ず電源を切りそのまま冷却してください。
約60分後には再び使用することができます。
電源を切りませんと、復帰後、急にカッターが回転して大変危険です。

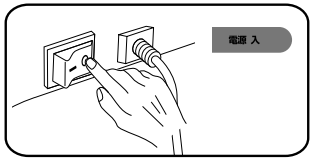
⑥細断が終了しましたら、必ず停止ボタン押してください。
オートスタートランプ(緑)が消灯します。



⑦投入口カバーを押して、カバーを閉じてください。

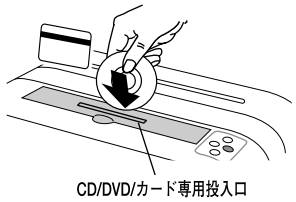


⑧停止ボタンを押した後、必ず本体背面にある主電源スイッチをオフ(○)にしてください。
電源ランプ(緑)が消灯します。



ーCD/DVD/カードの細断ー

必ず投入口カバーを閉じたまま、カバーのスリットへ、必ず1枚ずつ投入してください。



★CD/DVD/カード類の細断くずと紙類を分別することはできません。

⚠ 注意

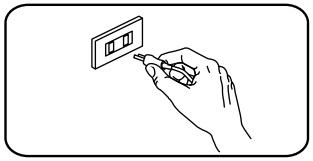
★CD/DVD/カードは必ず投入口カバーを閉めて細断してください。
細断くずが飛散してけがをする恐れがあります。

★CD/DVD/カードのゴミを処理する時は、細断くずで手などを傷つけないように注意してください。

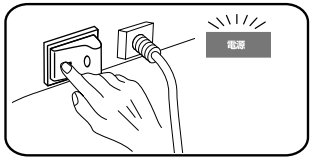
手 動 モ ー ド

紙詰まりしたものを取り除く時や小さなものを細断する時に利用してください。

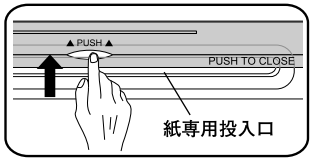
①電源プラグをコンセント(AC 100V)に差し込んでください。



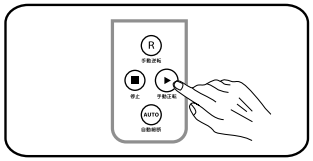
②マシン背面にある主電源スイッチをオン(｜)にしてください。
電源ランプ(緑)が点灯します。

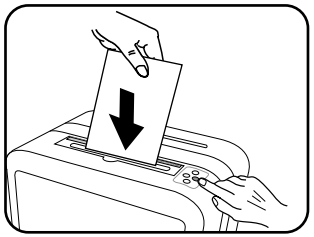


③投入口カバーの中央部(PUSH)を押してスライドさせ、カバーを開けてください。

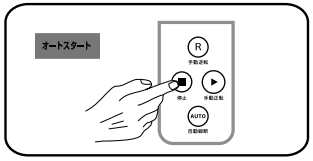


④手動正転ボタンを押しながら、細断するものを投入口にまっすぐに入れてください。
ボタンを押している間のみ正転します。

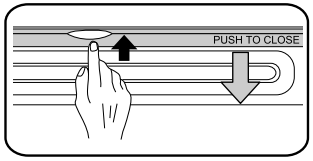




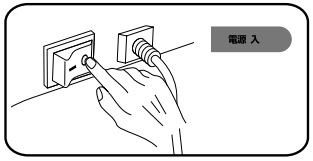
⑤細断が終了しましたら、必ず停止ボタン押してください。
オートスタートランプ(緑)が消灯します。



⑥投入口カバーを押して、カバーを閉じてください。



⑦停止ボタンを押した後、必ず本体背面にある主電源スイッチをオフ(○)にしてください。
電源ランプ(緑)が消灯します。

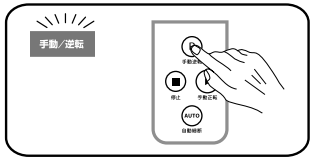


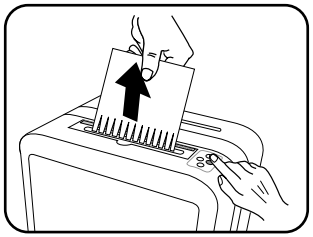
紙づまりを起こした時（手動逆転モード）

紙詰まりを起こした場合は、紙づまりランプ(赤)が点灯して知らせます。
手動逆転ボタンを押して、つまったものを引き出してください。

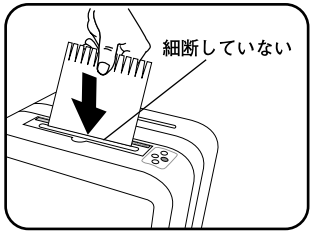
①本機は過負荷防止機能により、モーターが過負荷になりますと自動的に逆転し、詰まったものを吐き出します。その後出てきた紙を引き出してください。
紙を引き出した後、カッター部の清掃のため自動でカッターが正転、逆転します。
故障ではありません。

②それでも紙が引き出せない時は､手動逆転ボタンを押しながら、詰まったものを投入口から引き出してください。ボタンを押している間だけ､手動逆転ランプ(緑)が点灯して逆転します。





③詰まった紙の量を減らして、細断していない方向から投入口にまっすぐに入れ細断してください。



⚠ 注意

モーター保護のため、頻繁に正転⇔逆転を繰り返さないでください。故障の原因となる場合があります。
必ず最大細断枚数を守ってご使用ください。

紙詰まりを起こしたまま放置しないでください。
※故障をする原因になる恐れがあります。

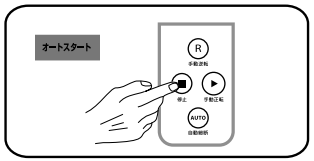
6・ゴミを捨てる時

ー細断くず満杯センサーー

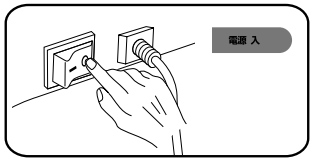
本機には、細断くず満杯センサーが装備されています。ダストボックスが満杯になりますと、細断くず満杯ランプ(赤)が点灯し、細断くずが満杯であることを知らせます。ダストボックスにたまったゴミを処分してください。

ダストボックスのハンドルに細断くずが近づきましたら、早めにゴミを捨ててください。巻き込み等故障の原因となります。

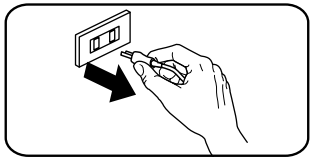
①停止ボタン押してください。
オートスタートランプ(緑)が消灯します。



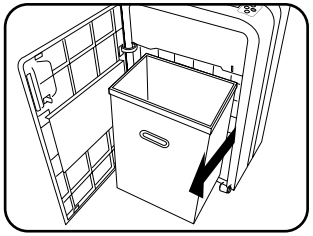
②停止ボタンを押した後、必ず本体背面にある主電源スイッチをオフ(○)にしてください。
電源ランプ(緑)が消灯します。



③電源プラグをコンセント(AC 100V)から抜いてください。



④ダストボックスをキャビネットから引き出し、ゴミを処分してください。

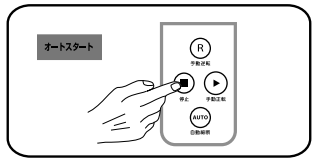


⚠ 注意

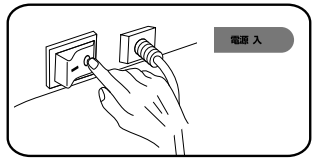
CD/DVD/カードのゴミを処理する時は、細断くずで手などを傷つけないように注意してください。

7・お手入れ方法

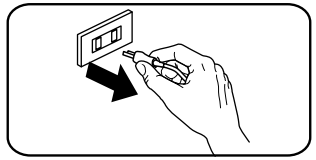
①停止ボタン押してください。
オートスタートランプ(緑)が消灯します。



②停止ボタンを押した後、必ず本体背面にある主電源スイッチをオフ(○)にしてください。
電源ランプ(緑)が消灯します。



③電源プラグをコンセント(AC 100V)から抜いてください。



④やわらかい布でから拭きをしてください。

※お手入れはマシン本体の外部樹脂部とキャビネットだけにしてください。

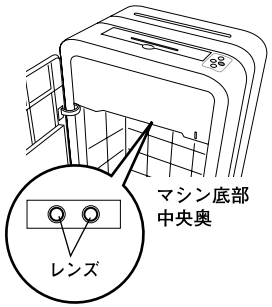
⚠ 警告

ご自分で分解、改造、修理を絶対にしないでください。
※感電や思わぬけがをする恐れがあります。

★汚れがひどい時は、中性洗剤をごく少量だけ布につけて拭いてください。
※シンナー・ベンジン等化学薬品は変色・変形・傷などの原因となりますので使用しないでください。

ゴミ満杯センサーの清掃方法

本機には、光方式の細断くず満杯センサーが装備されています。長くご使用されておりますとホコリの付着等によりまれに誤動作を起こす場合がございます。
もしゴミを処分されました後､まだくず満杯ランプ(赤)が点灯しているようでしたら、レンズ部分を綿棒等でホコリの付着を落としてみてください。



⚠ 警告

内部には細断のためのカッターがむき出しになっております。充分ご注意の上､作業してください。

カッターのメンテナンス(メンテナンスシート)

カッターの性能を持続するために、シュレッダに投入するだけで簡単に使用できるメンテナンス用潤滑油｢シュレッダ用メンテナンスシート(別売)｣を利用することをお薦め致します。

■シュレッダ用メンテナンスシート(12枚入)
■品番：CP12S

8・こんな時は

現　象	原　因	対処法（参照ページ）
動かない	◇電源プラグが正しくコンセントに入っていますか？	電源プラグを正しくコンセントに入れてください。（10ページ）
	◇電源が入っていますか？	主電源スイッチをオン(｜)にしてください。電源ランプが緑色に点灯していることを確認してください。(10ページ)
	◇オートスタートランプ(緑)が点灯していますか？	自動正転ボタンを押してください。オートスタートランプ(緑)が点灯していることを確認してください。（10ページ）
	◇細断するものが投入口中央を通過していますか？	投入口中央にあるセンサーを通過するようにまっすぐに投入してください。（11ページ）
	◇とびらがしっかりと閉まっていますか？	とびらがしっかりと閉まっていませんとインターロックスイッチが入らず、作動しません。奥まできちんと閉めてしてください。（10ページ）
	◇紙詰まりを起こしていませんか？	かみこんだ紙を取り除いてください。（14ページ）
細断中に止まった	◇オーバーヒートランプが点灯していませんか？	通常の使用を超えて連続細断したり､紙がかみこんだ状態で放置しますと､モーター保護のため自動的に停止します。電源プラグを抜き､60分冷却してください。再び使用することができます。（11ページ）
細断できない	◇紙を多く入れすぎていませんか？	細断できる枚数をご確認ください。紙づまりの場合は、手動逆転ボタンを押しながら紙を取り除き、枚数を減らして分けて細断してください。（9･14ページ）
	◇投入口の幅より大きな紙を入れていませんか？	手動逆転ボタンを押しながら紙を取り除き、小さな幅にして細断してください。（9･14ページ）
	◇紙を斜めにして入れていませんか？	手動逆転ボタンを押しながら紙を取り除き、まっすぐに投入し直してください。（10･14ページ）

9・製品仕様

商品名	マイクロカットシュレッダ M06M	
品番	GSHM06M	
細断物	紙	CD/DVD/カード
投入幅	225 mm（A4）	125 mm
細断サイズ	2×10 mm マイクロカット	2×10 mm マイクロカット
最大細断枚数	20 枚（50Hz）/ 18枚（60Hz）	1　枚
定格細断枚数	18 枚（50Hz）/ 16 枚（60Hz）	1　枚
定格運転時間	25 分運転	
細断速度	3.3 m／分（50Hz）、4.1 m／分（60Hz）	
サイズ(W) x (D) x (H)	440 × 295 × 720 mm	
質量　kg	24.5 kg	
電源	AC 100 V, 50/60 Hz	
定格消費電力	800 W	

最大細断枚数：

10回連続で細断することができる枚数。（64g/m^2・A4コピー用紙、細断率90％以上）

定格細断枚数：

定格時間連続で細断することができる枚数。（64g/m^2・A4コピー用紙、細断率90％以上）